

検体番号 3737 品名 乾しいたけ (和歌山県産)

測定日 2019.4.6 充填量(g) 151 測定時間(秒) 43200 測定温度(°C) 18.2

核種	濃度 (Bq/kg)	検出下限値 (Bq/kg)	計数率(cps)	備考
セシウム 137	12.6±4.97	2.4	0.08	検出
セシウム 134	<4.56	2.0	0.02	不明
カリウム 40	438±120	21.6	0.18	

放射能測定結果 レポート出力日時: 2019/04/07 09:33
レポート生成ソフトウェア: CSK Reader

測定環境

測定機器: CSK-3i-X (S/N: 027)	測定ソフトウェア: CSK Monitor Ver.2.9.0.beta1
測定番号: 3737	測定場所: 阪神・市民放射能測定所
測定開始日時: 2019/04/06 11:41	測定担当: 彰山
測定時間(秒): 43200	測定容器: 1Lマリネリ容器 (全量充填)

検体情報

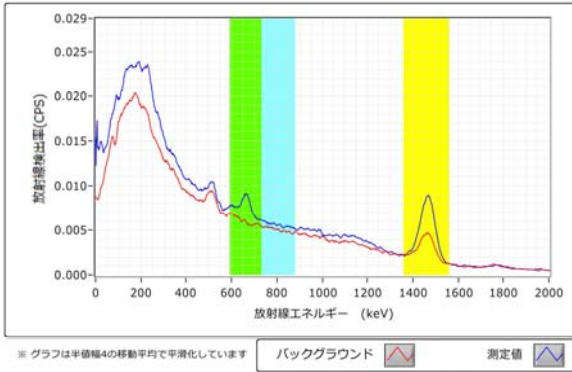
検体名: 乾しいたけ	重量(g): 151.0
採取場所: 和歌山県御坊市藤田町吉田975-8	採取日時: 2019/03/31 11:36
備考: 18.2℃、27.3%、加工者: 川吉商店、販売店: レストラン雲水・〒649-1331 和歌山県日高郡日高川町鐘巻1745-1、賞味期限: 2031/08/31	

解析結果

	放射能濃度	測定下限	計数率
Cs-137:	12.6 ± 4.97 Bq/kg	2.4 Bq/kg	0.08 CPS
Cs-134:	< 4.56 Bq/kg	2.0 Bq/kg	0.02 CPS
K-40:	438 ± 120 Bq/kg [Peak]	28.8 Bq/kg	0.18 CPS

但し、不確かさはk=3を掛けた合成標準不確かさに基づいています。(3σ精度)
理論値±3.0%のエネルギー範囲にピークが検出された場合は[Peak]マークが表示されます。

【検体採取時の放射能濃度推定値】 Cs-137: 12.6 ± 5.0 Bq/kg Cs-134: 2.2 ± 2.4 Bq/kg



※ グラフは半値幅4の移動平均で平滑化しています

阪神・市民放射能測定所の測定結果であることを証明します。
放射性セシウムを検出しました。セシウム134については、濃度が低いので、ピーク確認ができず、原発事故由来かどうかについては、不明です。



コメント欄

放射性セシウムを検出しました。セシウム 134 については、濃度が低いのでピーク確認ができず、原発事故由来かどうかについては不明です。

なお、放射能測定での数値は絶対値ではありません。機器や測定環境も左右する確率的な測定ですので、あくまでも参考値としてご活用ください。

また、測定した検体の結果は、同じ生産場所、食材、製造品、同じ場所の土壌等で同じ数値が出るというものでもありません。さらに、今回の測定が検出なしでも、その食材について将来もずっと安全であるとも言えないことを、是非ご理解ください。

阪神・市民放射能測定所 ブログ: <http://hanshinshs.blog.fc2.com/>